

競技注意事項

名古屋市中学校総合体育大会

1 本大会は2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項申し合わせ事項によって実施する。

2 ナンバーカードについて

- (1) ユニホームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳、走幅跳は胸または背につけるだけでよい。
- (2) トラック競技は招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横やや後方にそのままの大きさと明確に数字が読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、直ちに係員に返却する。

3 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップ場として競技場内のバックストレート等を使用することができる。ただし、競技中のレースに支障のないよう、安全に十分留意して行うこと。また、レクリエーション広場が使用できる。(投擲物の使用はできない)

※ ハードル優先時間

5日(土) 10:40~12:10

6日(日) 11:20~12:00

12:50~13:15

※ リレー優先時間

5日(土) 13:05~16:00

6日(日) 13:50~16:00

※ 投てき練習は禁止する。

- (2) リレーのウォーミングアップにおいて靴やバトンをマークとして使用しない。

4 競技運営について

- (1) 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
- (2) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (3) 欠場者のレーンは100m~400mではあける。800m以上については競技役員の指示による。
- (4) 計時方法は、写真判定(1/100秒)とする。
- (5) 次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大(1/1000秒以上の差が認められた場合)して進出者を定める。それでも決まらないときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。(競技規則第167条を適用)
- (6) 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も、自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (7) この大会は、不正スタートをした競技者は1回目で失格する。
※ スターターの合図は英語とする。(「オン・ユア・マークス」、 「セット」)
- (8) 走幅跳、走高跳においては、2ピットで行う。走幅跳のトップ8は、1ピットで行う。
- (9) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
- (10) オープンジャベリックスローについては、試技を3回とする。
- (11) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。

5 対校得点について

- (1) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- (2) ただし、同順位の場合は、得点を均等に分け与える。オープン種目は得点の対象にしない。

6 招集について

- (1) 招集所 A (100m, 200m, 3000m, 100mH, 110mH, 400mR, 走高跳, 棒高跳) は, 第三コーナー付近の **北側倉庫**。招集所 B (400m, 800m, 1500m, 走幅跳, 投てき) は, **正面出入り口外の北側**の 2 箇所に設ける。
- (2) 招集の受付は本人が行い, 時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は, 当該競技開始時刻を基準とし, 次のとおりとする。
なお, 組数の多い種目に関しては, 前後半に分けて招集を行う。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	全種目	40分前	20分前
フィールド競技	全種目	50分前	30分前

- (4) リレーのオーダー用紙は, 1 組の招集完了時刻の60分前までに招集所に提出すること。オーダー用紙は, プログラムに添付してあるもの, もしくは, 招集所に準備してあるものを使用する。

7 競技場への入退場について

- (1) 入場は競技役員の指示に従い行うこと。
- (2) 招集所 A を使用する選手は, 北側の選手出入り口より入場し, レース後は, 同じ北側の出入り口より退場する。
- (3) 招集所 B を使用する選手は, 南側の選手出入り口より入場し, レース後は, 同じ南側の出入り口より退場する。

8 トラック競技の決勝について

- (1) 予選の上位 8 人で A 決勝, 上位 9 ~ 16 人で B 決勝 (県大会出場決定レース) を行う。
(A 決勝進出者が決勝を棄権しても, B 決勝から A 決勝への繰り上げは行わない。)
- (2) 男子 2 年 1500m, 男子 3 年 1500m, 女子 1500m の決勝においては, 決勝進出 16 人で行う。
- (3) 1 年女子 800m, 1 年男子 1500m, 3000m はタイムレース決勝で行う。

9 愛知県中学校総合体育大会の出場について

- (1) 本大会で 12 位までの選手・リレーチーム (A, B 決勝のある種目は A 決勝で 8 位以内の者と B 決勝で上位 4 名に入った, 計 12 名の選手・リレーチーム) が出場することができる。
- (2) 上位 8 名に入り, A 決勝に出場したが, 失格・棄権した場合は, 県大会へ出場することはできない。A 決勝で 8 名に満たない場合は, B 決勝 5 位以下を繰り上げる。なお, B 決勝 4・5 位が同記録 (1/1000 秒まで同じ) の場合は抽選とする。繰り上げなどの場合も同様とする。
- (3) (1)(2) の手順をとってもなお, 12 名, 12 チームが決定できない場合は, 空いている枠はそのままとする。(予選 16 位以下からの選出は行わない。タイムレース決勝での実施種目やフィールド種目においても同様とする。)
- (4) タイムレース決勝の種目については, 上位 12 名が出場することができる。
- (5) 愛知県中学校総合体育大会の申込み方法については, P6 を熟読すること。

10 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

	練習A	練習B	1	2	3	4	5			
男子走高跳	1m40	1m60	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70以上は協議する		
男子棒高跳	2m20	2m80	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00以上は協議する			
女子走高跳	1m20	1m40	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50以上は協議する		

※上記の高さ, 競技運営は状況に応じて変更することもある。

※女子棒高跳びについては, 状況により高さを決定する。

※第 1 位決定の場合のバーの上げ下げは, 走高跳では 2 cm, 棒高跳では 5 cm とする。

1.1 競技用靴について

(1) スパイクピンの長さ

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

(2) 靴底の厚さ

2021年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則により、本大会もこれに準ずる。もし、使用した場合、失格とする。

トラック 種目：～800m未満の種目は20mm。800m以上の種目は25mm以内とする。

フィールド種目：走幅跳，走高跳，棒高跳，砲丸投は20mm以内とする。

1.2 表彰について

(1) 各種目の1～12位，男女総合の1～6位には賞状を授与する。

(2) 各賞状については，該当中学校の顧問の先生へ，本部で直接渡すこととする。

1.3 開会式・閉会式について

(1) 開会式と閉会式は，本年度行いません。

1.4 その他

(1) 本大会は無観客試合で開催する。

(2) 感染症防止対策を遵守すること。

(3) 参加校の教員は，必ず審判を行うこと。

(4) オープン種目については，記録は公認されるが県大会への出場の対象外とする。

(5) 低学年のリレーオーダーは，2年・1年・1年・2年とし，これ以外のオーダーは認めない。

(6) 低学年リレー，共通リレーを兼ねることは認めない。

(例：予選は低学年リレーに出場し，決勝は共通リレーに出場するなど認めない。)

(7) 清掃・ゴミ処理は，各学校，各自で責任もって行き，環境美化に努める。

★ スタートにおける注意を受ける例

1) 「オン・ユア・マークス」の時

①なかなか，位置についての姿勢を取らない。

②身体を止めない。

③手を上げてスタートを中断させる。

④大きな声を出して，他の競技者を威圧したような場合。

2) 「セット」の時

①タイミングを遅らせて腰を上げる。

②静止しない。

③静止時に

a) 身体の一部がぴくっと動く。

b) 身体が沈み込む。

c) 身体が前に動き出す。

d) 両手が震える。

e) 足がスターティングブロックに固定できずズレ落ちる。